

カンボジアの湖で問題となっている水草をエネルギー利用 現地政府関係者がバイオ技術を視察に岐阜県来訪

～株式会社サンウエスパのカンボジア事業～

株式会社サンウエスパ（岐阜市岩田西、原有匡代表取締役）は、カンボジアにおける水草を用いたバイオエタノール製造事業展開を目指し、独立行政法人国際協力機構（JICA）の行う「中小企業海外展開支援事業」を活用した案件化調査を2017年10月から実施しています。カンボジアのトンレサップ湖にはホテイアオイが大量発生しており、水鳥の繁殖地を奪ったり、水中酸素の減少や水蒸発量の増大による魚の大量死、水上生活者の漁船エンジンスクリューの破損など環境面、経済面で大きな損害を与えています。これまで処分のほかに主だった用途のなかったホテイアオイをバイオエタノール化し、輸入に頼っている同国のエネルギー自給率向上を目指します。

この事業の一環として、2018年8月29日から、カンボジアのコンポンチュナン州の副知事および同州の鉱工・エネルギー局、環境局、公共事業運輸局の関係者4名が来日し、ホテイアオイからバイオエタノールを製造する技術について学びます。

来日中の日程は以下のとおりです。取材をぜひご検討ください。

日付	内容	場所
8/29（水）	午前 午後 サンウエスパの工場、研究施設見学 バイオエタノール製造についての講義	サンウエスパ本社
8/30（木）	午前 午後 古紙を使ったバイオエタノール製造についての講義 バイオエタノール製造プラントの運転 ホテイアオイを使ったバイオエタノール製造・実験	サンウエスパ本社
8/31（金）	午前 午後 製造したバイオエタノールによる農機具試運転 意見交換会	サンウエスパ本社

取材を希望される場合は事前にご連絡をお願いします。

企業名：株式会社サンウエスパ（岐阜県岐阜市岩田西3丁目429番、代表取締役 原有匡）
 活用制度名：独立行政法人国際協力機構「中小企業海外展開支援事業～案件化調査～」
 案件名：カンボジア国「未利用水生植物のバイオエタノール化に関する案件化調査」

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 中部 連携推進課 担当：都築
 TEL：052-533-1387 E-mail：Tsuzuki.Miki2@jica.go.jp